

あなたの地域で、職場で開催してみませんか

認知症サポーター養成講座

認知症の人とその家族を支え、誰もが暮らしやすい町をつくるため

高齢化が進み、現在、認知症の方々は全国で170万人にもなるといわれ、65歳以上の高齢者の15人に1人の割合になっています。津別町の場合も、約200人の認知症のお年寄りが地域や施設で暮らしています。

私たち一人ひとりが認知症について知り、接し方などを正しく理解することができれば、認知症の方やその家族の方が地域で安心して暮らすうえでとても心強いことです。

今、日常の暮らしの中で認知症の方を見守り、支える人（認知症サポーター）を100万人養成しようという「認知症サポーター100万人キャラバン」が、全国でスタートしています。

ぜひ、あなたも認知症サポーターとして、この活動への参加をお願いします。

認知症サポーター
100万人キャラバンとは？



消防職員を対象にした養成講座

認知症サポーターとは？

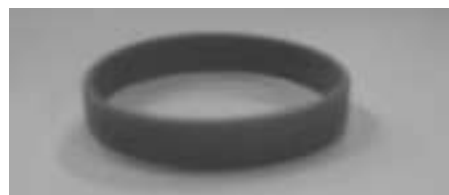
認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するように努めるなど、日常生活を通して自分のできる範囲で手助けします。

認知症サポーターになるには？

認知症サポーター養成講座を受講すれば、だれでも「認知症サポーター」になれます。受講者には、認知症サポーターの証である「オレンジリング」が配布されます。

認知症サポーター養成講座を開いてみませんか？

現在、職場や自治会、趣味のグループなど団体や地域の人を対象にした認知症サポーター養成講座の開催を呼びかけています。講座に要する時間は、おおむね1時間から1時間半が目安となっており、認知症についての基礎知識や認知症の人への対応の仕方等を学びます。



認知症サポーターの証でもある
オレンジリング

いつでも、どこでも、
何人からでも開催できます

申し込み・問い合わせ先 津別町地域包括支援センター（役場内）
電話 76 - 2158（直通）



交通作文の部で最優秀賞を受賞した川瀬奈都美さん

悲惨な交通事故の撲滅を誓う！
交通安全推進町民大会開催
4月10日、町民会館で悲惨な事故の撲滅を誓う津別町交通安全推進大会が開催されました。
大会には町内の事業所や自治会関係者のほか、子どもやお年寄りなど約200名の参加がありました。小中学生を対象にした作文・交通安全標語・イラストの表彰が行われ、川瀬奈都美さん、佐藤智恵理さん、泉勇登くん、山田羽亜奈さんから12人が表彰され、佐藤多一町長より表彰状と記念品が送られました。
その後、「交通事故死ゼロ日運動」の確認と各団体代表者の決意表明が行われました。最後に安全講話として美幌警察署の相馬洋地域交通課長より去年町内で発生した交通事故についての安全講話が行われました。



竿頭綬を手にする新山消防団長（写真右）

名誉の授章
津別消防団長官表彰に輝く

3月7日、美幌・津別広域事務組合津別消防団は、東京の日本武道館で開催された自治体消防60周年記念式典に出席し、消防庁長官表彰竿頭綬（かんとうじゆ）を授章しました。
この賞は長年郷土防災のため、組織、消防施設の強化に努め、地域住民の生命、身体、財産の保護に努めた功績により消防庁より表されました。
表彰されたことに新山団長は「とても名誉なこと。歴代の消防団員や署員の協力があったからこそこの授章だと思っています。今後は気持ちを新たに消防活動にまい進したい」と話していました。



大きな声で、「いただきます」
新1年生の給食が始まる

3月30日、でてこいランドを会場に地球環境を考えるガイアナイトinつべつが開催されました。このイベントは、洞爺湖サミット開催99日前のこの日に、ロウソクの灯火の中で将来を考えていこうという趣旨で行われました。
最初の大正琴演奏では、各地で活動が続いている奈々華さんとその仲間たちがオリジナル曲のファンタジアなどアンコールを含む5曲を披露し、会場内から大きな拍手が送られていました。続いて大和田妙子さんの読み聞かせが行われ、「さんねん峠」や「カッパとひょうたん」など歌を交えながら楽しく話してくれました。

4月8日に本岐小学校、11日は津別小学校、14日には活汲小学校で新1年生への給食が始まり、「とてもおいしい」「たくさんおかわりするよ」と元気な声が広がりました。
津別小学校（竹中博人校長）の新1年生30人は、3人の先生に給食センターの調理員さんたちが腕によりかけた給食メニューの三色どんぶり、大根の味噌汁を食器によそってもらった後、元気に「いただきます」と声を合わせ給食をお腹いっぱい楽しみました。
大勢の児童たちがおかわりをするなど教室の中はおいしそうなおいと笑顔であふれていました。



環境問題をみんなで考える
ガイアナイトinつべつ開催